

クリンクル推進員 アンケート調査票

今後の参考にさせていただきますので、下記の質問にお答えください。

1. クリンクル推進員の活動について

(1) クリンクル推進員の任期（10 カ月）の長さはどのように感じましたか。

1. 短い 2. ちょうどよい 3. 長い

(2) 短いまたは長いと答えた方で、任期はどのくらいが適当だと思いますか。
理由も併せてご記入ください。

--

(3) クリンクル推進員の活動内容について、○をつけてください。

1. 活動内容が少ない 2. ちょうどよい 3. 活動内容が多い

(4) クリンクル推進員として1年間活動した内容や感想を、自由にご記入ください。
(他に活動記録等がございましたら、返信用封筒に同封してください。)

--

2. 松戸市のごみ処理に関するご意見・ご要望・ご質問がございましたらご記入ください。

--

3. クリンクル推進員制度の今後について

- (1) 市内には町会・自治会が約 350 団体ございますが、クリンクル推進員の定員は 63 名です。千葉市では約 1,000 名、船橋市では約 600 名、となっておりますが、松戸市は今後どうすべきと思いますか。理由も記入してください。

1. 人数を増やしたほうがよい 2. 人数を増やす必要はない
(理由: _____)

- (2) 松戸市、千葉市では推進員に月 1,000 円の報償費をお支払いしており、松戸市では 63 万円の予算を計上しています。一方で、船橋市のように無償のボランティア制度としている市もございます。松戸市はどうすべきと思いますか。理由も記入してください。

1. 今よりも報償費を増やしたほうがよい 2. 今のままでよい
3. 今よりも報償費を下げてよい 4. 無償のボランティアにしたほうがよい
(理由: _____)

4. 市から市民のみなさんへのお知らせ・情報提供の方法について

- (1) 市からの情報等を周知する方法として、効果的だと思うものはどれですか。

(複数回答)

1. 広報まつど（新聞折込）
2. リサイクル通信特別号の発行（新聞折込、戸別配布等）
3. パートナー講座（出前講座）
4. 町内回覧用リーフレット等の発行（町内回覧）
5. 町会掲示板
6. 雑がみ分別お試し袋の配布
7. インターネット、ツイッター等によるお知らせ

- (2) 上記の方法を含め、お知らせ・情報提供（新聞未購読世帯や町会未加入世帯なども含め）について、どのような方法がよいと思われますか。より良いアイデアなどありましたら、ぜひご提案ください。

ご協力誠にありがとうございました。